



THE Y'S MEN'S CLUB OF KOBÉ PORT
KOBÉ PORT
 THE SERVICE CLUB TO THE YMCA
 AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
 "TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Chartered May 8, 1988
 神戸ポートワイズメンズクラブ
 〒650-0001 神戸市中央区加納町 2-7-11
 神戸 YMCA 国際・奉仕センター
 Tel 078-241-7204
 Fax 078-241-3619
 E-Mail: houshi@kobeYMCA.org
 http://www.kobeYMCA.org/
 第1例会 第2木曜日 6:30-8:30P.M.
 第2例会 第4木曜日 7:00-8:30P.M.

第389号

2020年5月

神戸ポートクラブ会長(P)水野雄二「できることを、できる時に、できるだけ楽しく奉仕」 "To serve as possible, as much fun as possible, when possible"

国際会長(IP) Jennifer Jones (オーストラリア) "Building today for a better tomorrow" 「より良い明日のために今日を築く」
 アジア太平洋地域会長(AP)田中博之(東京多摩みなみ) "Action" 「アクション」 ~With Pride and Pleasure~
 西日本区理事(RD) 戸所岩雄(彦根シャトー) 「風となれ、ひかりとなれ」 ~こころ豊かにあるために、輝くために
 六甲部部長(DG)柏原佳子(芦屋) 「スピナーカーの帆に風を集めて」

5月強調月間 LT (リーダーシップトレーニング)

リーダーシップを学んでください！クラブ・部・など、あらゆる機会にリーダーシップの学びの場があります。全てを有意義に捉え、スキルアップして、リーダーシップを身に付けてください。

鵜丹谷 剛ワイズリーダーシップ開発委員長 (神戸クラブ)

<5月第1例会>

5月14日に予定されていましたが、中止です。
 予定されていた「宮沢賢治の魅力」の卓話については延期とし、またの機会に伺う予定です。

今月例会も中止ですが、参加可能なメンバーの方はZOOMによるネットミーティングを行いますので、ご参加ください。

参加の方法等については、後日メールにて連絡いたします。

<記>

日時：5月14日(木) 19:00~20:00

場所：それぞれのHOMEにて

*通信環境整備が難しい方はご連絡ください。

<2019-2020年度のファンド・累計>

	4月	累計
ニコニコ	0円	13,000円
物品販売	0円	0円
じゃがいも	0円	448,500円
(じゃがいも、玉ねぎ、柿チップ、カード等)		

<4月出席状況>

出席率：62.5%(出席数)10/16(出席率対象会員数)

充足率：55%(ゲスト4名、メン8名)

<今後の予定>

<5月第1例会>

→WEB会議に慣れよう！

<5月第2例会>

5月28日(木) 神戸 YMCA208 教室

<6月第1例会>6/11(木)神戸 YMCA308 教室

「評価と計画の月」 メンバースピーチ

<6月第2例会>

6月25日(木) 神戸 YMCA308 教室

<7月第1例会>

7月9日(木) 神戸 YMCA308 教室

<5月のお誕生者>

17日：井上真二ワイズ 18日：大野 勉ワイズ

19日：細見俊雄ワイズ 21日：中山迅一ワイズ

31日：大野智恵ワイズ

HAPPY BIRTHDAY!

<2020年5月の聖句>

<信仰とは、望んでいる事柄を確信し、見えない事実を確認する事です。>

昔の人たちは、この信仰ゆえに神に認められました。> ヘブル人への手紙 11:1-2

先日、友人から電話で「知り合いの修道女さんが、今回の事態に対して、私は全てを神さまにお任せしています。だから心配をしていません、大丈夫ですと言われましたが、あなたはどうか考えてるの？」と問われました。

聖書の言葉にあるように、望んでいる事柄を確信できるような強い信仰を私はもっているのだろうか？ 自問自答する日々です。答えは出ませんが、少なくとも、自分がしっかりした信仰をもっていないということだけは、はっきりしてしまいました。けれどもだからこそ希望だけは捨てないでいよう。それが、今回の出来事の中で得た私の小さな信仰です。<天の蒼穹にあって活動する月も太陽も、あの方によって動き始める。父よ、あなたが計画なさり、導き、動かしたもうのです。主よ、一切のことは、その始めも終わりも、すべて、あなたの御手の内にありますように。>

エドゥアルト・メーリケ の祈りを捧げます。 一日も早く皆様と再会できる日を願いつつ(丹羽和子)

2019-2020 年度クラブ役員

【会長】水野雄二【副会長】宮内伸浩、大野勉【書記】山田滋己、宮内伸浩【会計】丹羽和子、小田浩、手塚貴子【監事】鈴木誠也【連絡主事】松田道子

会長メッセージ

会長 水野雄二

いつものゴールデンウィークならば、五月晴れの青空に鯉のぼりが舞い、何か浮き浮きした気分で、遠くに近くに家族で出かけたものですが、今年に限っては様相を異にして、1億2000万人の国民がこぞって“STAY HOME”で籠もらなくてはなりません。テレビでもスポーツ選手や芸能人が自宅での活動を紹介し、SNSで拡散されています。

その中で、女優の杏さんが往年のフォークシンガー、加川良の「教訓I」を歌っていて、心に残りました。「♪青くなつてしりごみなさい。逃げなさい。隠れなさい♪…」自分のことを守ることが、他の人を守ることになる、と外出自粛を呼びかけています。同様に神戸ポートの5月例会も中止ですが、ネットで皆さんと繋がります！



4月第1例会

・4月第1例会 4/9(木) 神戸YMCA308教室

延期：期日未定

「自分たちで考え、作り出す神戸の未来～神戸レザー協同組合の取組～」神戸レザー協同組合代表理事 片山喜市郎

コロナウイルス感染防止対応について

会長 水野雄二

今年の年初より表面化したコロナウイルス感染拡大の問題は月を経るごとに深刻さを増し、日本のみならず欧米を中心に世界中で憂慮される事態となりました。沈静まで長期的な見えない敵との闘いが続くものと思われ、私たちワイズメンズクラブの活動にも支障を来しています。我が神戸ポートクラブにおいても4月、5月の例会を中止し、準備をしてきたチャリティコンサートも中止し、延期を前提として先送りすることとしました。コロナ禍については様々なニュースが連日伝えられ、私たちの身近にも迫っていることが感じられます。

神戸ポートとしては、極力、対面接触の機会を減らすこととして、当面、例会は自粛していますが、ネットによるテレビ会議やメールでのやり取りを活用して、メンバーとの繋がりを絶やさないようにしたいと思います。ネット環境をお持ちでない方には大変申し訳ないのですが、できるだけコミュニケーションを怠らないようにしたいと思います。恐らく、このまま今年度の活動は終了するのですが、7月からの新年度には少しは改善されて、活動が再開されることを期待しています。皆さん、それまでお元気で！ うつらず、うつさず、寝過ぎず、食べ過ぎず・・・（自戒をこめて）。

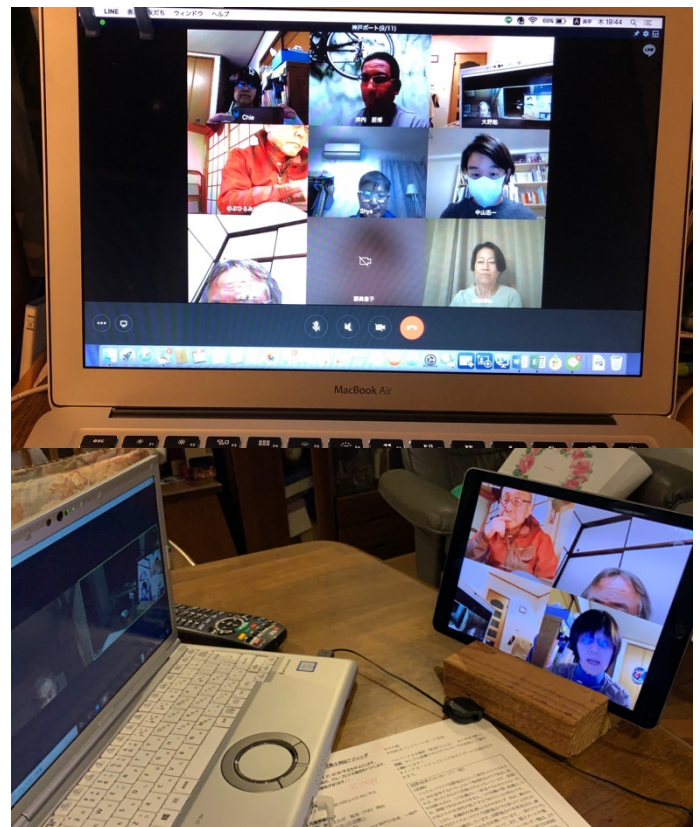
4月活動報告

1. 日時:2020年4月23日(木)19:00～19:50

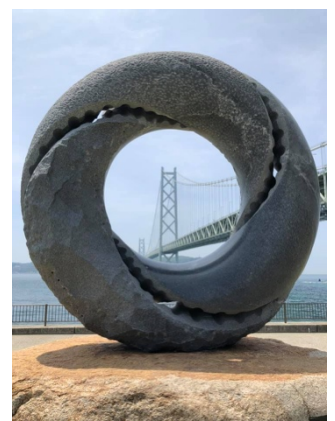
LINEグループ(一部ZOOM)にて開催。

参加者：井内、郡、大野勉、大野智、中山、松田、水野、細見、宮内、山田(10名)

＜会議の様子＞



水野会長の散歩道（舞子海岸にて明石海峡大橋を望む）



メンバー寄稿

子供たちの居場所づくりに励む

NPO 法人代表 中山 迅一

休み時間というのは、待ち時間でもあると思います。

私が代表を務める NPO 法人では、学童保育施設を運営しています。学童保育というのは、家庭と学校の隙間、あるいは地域と家庭の隙間、少し広げていえば、今の社会とこれからの社会の隙間に存在する、子どもたちのための居場所です。そんな場所で子どもたちと、この二カ月を一緒に過ごしてきました。

新型コロナウイルスの影響で休校措置が取られてから、最初にやってきたのは新型コロナウイルスの脅威との戦いでした。次にやってきたのは、私たちが普段関わっている子どもたちの事情や取り巻く環境のことを知らずに「こうすべきだ」と線を引いてくる世間の目との戦いでした。そして今、コロナウイルスで「失った」ものを「取り返そう」とする既存のシステムからの介入圧力との戦いが始まっています。

新型コロナウイルスを広めてしまったのは、今までの社会の在り方では無かったでしょうか。会いたい人に会えない辛さ、自らの生きがいを手放さなくてはならない辛さは確かにありますが、その辛さをバネに私たちは生きる上で本当に大事にしなければならないことを学ばなければならないと感じています。

もうすぐ学校もまた始まります。3 か月近く休んだ時間が戻ってくることはありません。それを取り戻そうとして子どもたちの居場所が奪われることはあってはなりません。私たちは、残り 1 ヶ月程の時間を、どんな待ち時間にすべきでしょうか。



4 月第 2 例会記録(抜粋)

1. 日時:2020 年 4 月 23 日(木)19:00~19:50

LINE グループ(一部 ZOOM)にて開催。

参加者:井内、郡、大野勉、大野智、中山、松田、水野、細見、宮内、山田 (10 名)

2.内容:

(1)4 月第 1 例会

コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(2)4 月度活動報告

・淡路島 新たまねぎ 販売(予約)開始

・4 月第 1 例会 4/9 (木) 中止

「自分たちで考え、作り出す神戸の未来 ~神戸レザー協同組合の取組~」

・4 月第 2 例会 4/23 (木) LINE グループにて開催。

・被災地支援チャリティコンサート 4/25 (土) 延期
石巻からの提案で、YouTube にての開催も検討中。

・4/28・29 きらりと輝くアート展 (県民ギャラリー) 中止

(3)5~7 月のクラブ例会

・5 月第 1 例会 5/14 (木) 神戸 YMCA308 教室

「宮沢賢治の魅力」講師には予定をキャンセルしました。ドライバー:小田

・オンラインにて開催予定、内容は未定。※注 1

・5 月第 2 例会 5/28 (木) 神戸 YMCA208 教室

・6 月第 1 例会 6/11 (木) 神戸 YMCA308 教室

「評価と計画の月」 メンバースピーチ

ドライバー:井内

・6 月第 2 例会 6/25 (木) 神戸 YMCA208 教室

・7 月第 1 例会 7/9 (木) 神戸 YMCA308 教室

・7 月第 2 例会 7/30 (木) 神戸 YMCA208 教室

(4)今後の予定、他クラブ例会等

・6/13 (土) 西日本区大会 (大津)

中止となりました。

(5)協議課題

・5 月第 1 例会(5/14)の開催について→オンライン会議。

・たまねぎファンド(5 月)について

現地打ち合わせ(5/6)、神戸到着日程は 14 日の予定。

・次年度準備について(山田次期会長)→別紙

・その他

事務局 豊田周平さん ドライバー:井上

・4 月第 2 例会 4/23 (木) 神戸 YMCA208 教室

・5 月第 1 例会 5/14 (木) 神戸 YMCA308 教室

「宮沢賢治の魅力」 東條元昭(大阪府大教授)

ドライバー:小田

・5 月第 2 例会 5/28 (木) 神戸 YMCA208 教室

・6 月第 1 例会 6/11 (木) 神戸 YMCA308 教室

「評価と計画の月」 メンバースピーチ

ドライバー:井内

・6 月第 2 例会 6/25 (木) 神戸 YMCA208 教室

神戸 YMCA マンスリーレポートから

4 月、緊急事態宣言後、神戸 YMCA では多くのプログラムが休止しておりますが、保育を必要とされるご家庭に対して、こども園、小規模保育ルーム、学童保育は閉ざされず、子どもたちの元気な声が聴こえてきます。いつの時も子どもたちの笑い声に力をもらっています。

両ウエルネスセンターでは、SNS (Face Book, Instagram,

YouTube を通じて、ご自宅での運動の機会を提供しています。また専門学校、高等学院では、遠隔授業実施に向けて、本格的に準備を始めています。

多くの方々と直接お会いすることができていませんが、WEBを利用したミーティングや面談にも少しずつ慣れ、顔が見えることでの、また声が聴こえることでの交わりができることを喜びあう日々から、新しい形でのコミュニケーションが生まれてくる機会でもあることを実感します。

「はなれていてもつながっている」YMCA を感じる時であり、新たに変革していく機会をともに歩むポジティブネットのあるYMCAを、と願っております。

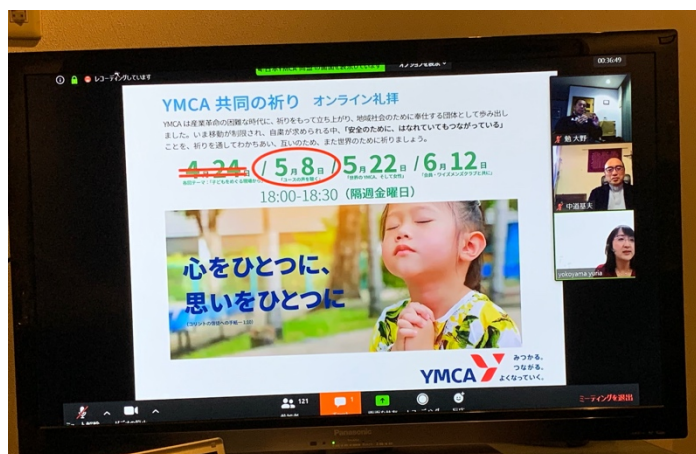
「コロナウイルス拡散・感染防止キャンペーン」

#はなれていてもつながっているキャンペーン

<https://sites.google.com/a/kobeymca.org/hanareteitemo/>

「神戸YMCA 新型コロナウイルス感染症への対応について」

<https://sites.google.com/a/kobeymca.org/covid-19/>



「共同のいのり」より

<緊急事態制限下の須磨界隈>



須磨海岸は工事を終え、きれいな公園になりました！



須磨旗振山から東を望む (アベノハルカスもはるかかなた)

理事通信 5月号冒頭文より

私たちワイズメンは自らの意志により、他者への思いを持つことによって得られる精神的充足感を抛り所に、生きることの意義を己に問うてきました。社会的弱者や被災された方々、経済的困窮の立場にある方々への思いが底辺にあり、繋がり、活動する意味を持ち得ていました。

しかし、今回の新型コロナウイルス感染拡大の惨禍は、我々人類すべてが自らも被災の当事者の立場になるという、戦後今日までに経験のない惨状に見舞われています。

今まであたりまえのようにあった日常や社会的・経済的環境が根底からくつがえされてしまう現実には恐れおののいている方も多くおられると思います。

日常の成り立ちにも不安を抱いておられ、ワイズ活動どころでない、YMCA 支援どころでないとお思いのメンバーも多くおられるお聞きします。

ここで今、しなければならないこと

- ・ひとつは困窮されているメンバー(仲間)にフォローできる方は声がけすること

- ・ひとつはワイズ活動のこととして

日常的な活動がストップしてしまっている各クラブを、いつ再開するのか、また、疲弊したクラブ・部をどう立て直すのか、物心共々のフォローをすること

それらに合わせ、今やるべき課題として、歴史あるワイズの継続の芽を絶やさぬように、今期をどのように総括し終えるのか。次期をどのようにスタートするのがあります。事態の推移がいまだ予断を許さない時期ではありますが、今なすべきことについての判断を行い、区としての指針を5月12日に出させていただきます。

東日本区とも情報(区の状況や互いの協議内容等)を共有し、意見の交換を行い、歩調を合わせる予定です。

期末を目前に迎える今、遅滞無きように、またメンバー皆さまが様々な不確実な情報に惑わされないように、適宜、情報発信に努めたいと思います。



編集後記

4月になって、オンライン会議が続々と入ってきた。我が神戸ポートクラブでも第2例会から導入。LINE、ZOOM等、それぞれの長所を見極めつつ、新しいコミュニケーションツールに慣れ、活用していきたい。ワイズの醍醐味である交流を大切にしながら！脳の活性化(若返り化)にもつながる?!